

TOYAKOマンガ・アニメフェスタ & 第39回 洞爺産業まつり



温泉街の歩行者天国を楽しそうに歩くコスプレイヤー

TOYAKOマンガ・アニメフェスタが6月27日、28日の両日、第39回洞爺産業まつりが同28日に、あいにくの雨の中開催されました。

TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2015（同事業推進委員会主催）は、2日間の日程で、洞爺湖温泉街を主会場に行われました。雨の中でのイベントは、同フェスタが開催されてから初めてで、

恒例のコスプレパレードが中止となり、それに代わって痛車15台が、メイン通りをゆっくりと走行しました。



雨も気にせず中島をバックにポーズをきめるコスプレイヤー

それでも悪天候の中、コスプレイヤーやアニメファンが多く訪れ、傘を差しながら歩行者天国となったメイン通りを歩いたり、写真を撮り合う姿が見えました。

雨を押して参加した人たちは「とにかくコスプレをしてこれだけ自由に歩けるイベントはなかなかない」とイベントを楽しんでいました。

雨の影響もあり、今

年の参加者は、昨年を5千年を5千人500人下回る5万1500人の参加となりました。

第39回洞爺産業まつり（同実施委員会主催）は、

前日から雨の止まず、時間によって小雨と大粒の雨が交互に降る天候の中、洞

爺中央公園で行われました。

午前中の早い時間には、家族や仲間同士で焼肉を囲む姿がありました。アトラクションも香川獅子舞、とうや湖踊る社中のよさこいは行われましたが、恒例の自衛隊音楽隊



悪天候の中でも盛り上がった恒例の野菜まき

の演奏は中止となりました。湖畔に野菜を投げ入れるメインの野菜まきは実施され、その時間にあわせて訪れる人などもいて、雨の中でも盛り上がりました。